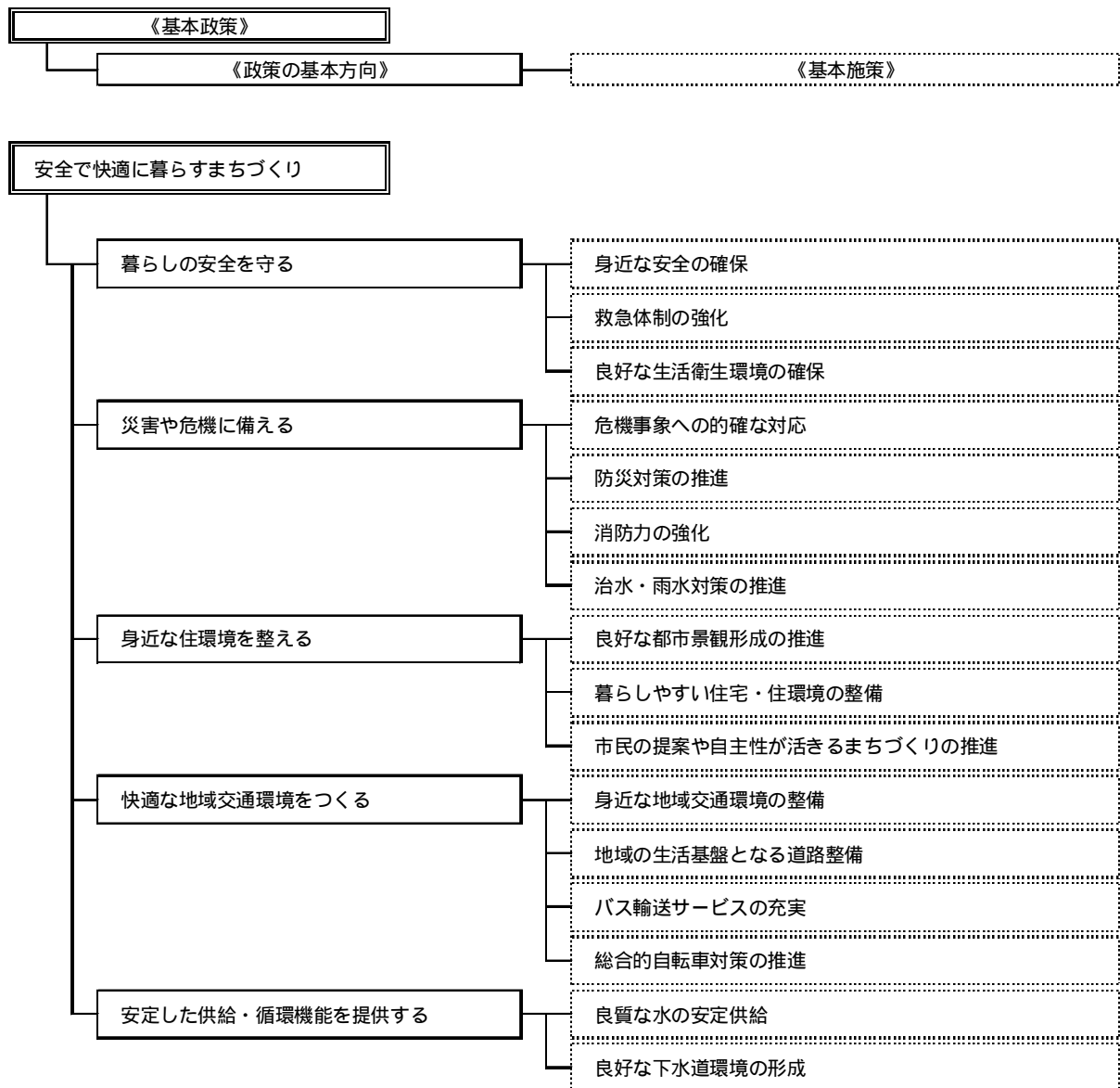


基本政策 「安全で快適に暮らすまちづくり」

市民の日々の生活は、個人の生命や財産などの安全が保障されることを基礎として成り立っていますが、近年こうした安全が脅かされるような出来事が増加していることから、市民の身近な暮らしの安全を確保するとともに、防災体制を強化し災害に強いまちづくりを推進します。

また、都市の成熟化や少子高齢化によって、市民の価値観や地域を取り巻く環境に変化が生じており、より快適で暮らしやすい地域環境の創造をめざし、市民協働による地域課題の解決や、日常生活での利便性向上に向けた取組により、市民がいつまでも地域に住み続けたいと思えるような環境づくりを進めていきます。

【政策 - 施策体系図】



政策の基本方向 1 「暮らしの安全を守る」

市民の生命や生活の安全を守るため、地域で発生する犯罪、交通事故、消費生活被害の防止や救急体制の充実に向けた取組を進めるとともに、食品などの生活衛生環境の確保を図ります。

【施策の展開】

(1) 身近な安全を確保します。

【施策の展開例】

- ・ 防犯・交通安全など安全な地域社会の確立
- ・ バリアフリー化の推進
- ・ 消費者の自立支援施策の推進

(2) 救急体制の強化を図ります。

【施策の展開例】

- ・ 救急救命士の養成と高度な救急体制の整備
- ・ 地域での救急医療体制づくりの推進

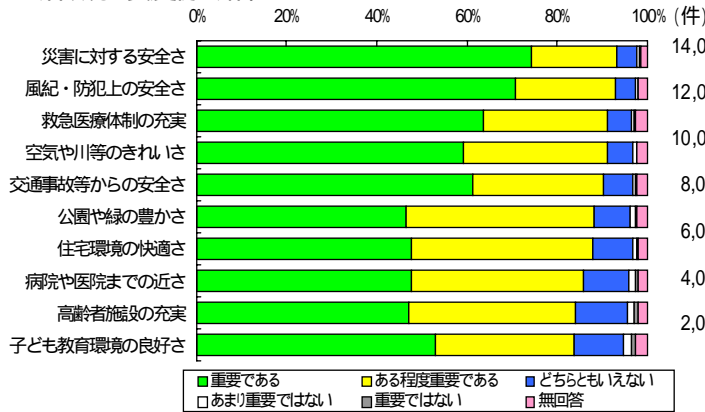
(3) 良好な生活衛生環境を確保します。

【施策の展開例】

- ・ 食品衛生など安全な生活の確保
- ・ 結核・感染症の発生と拡大防止に向けた対策の推進
- ・ 動物の愛護と管理の促進

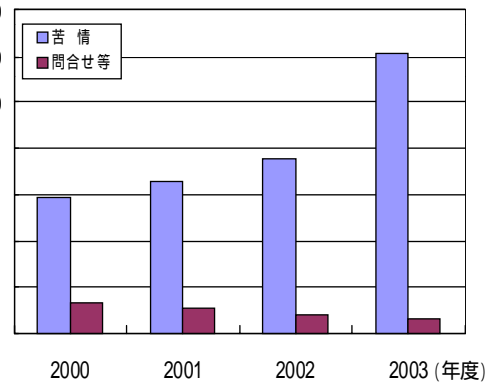
【参考データ等】

生活環境重要度調査結果

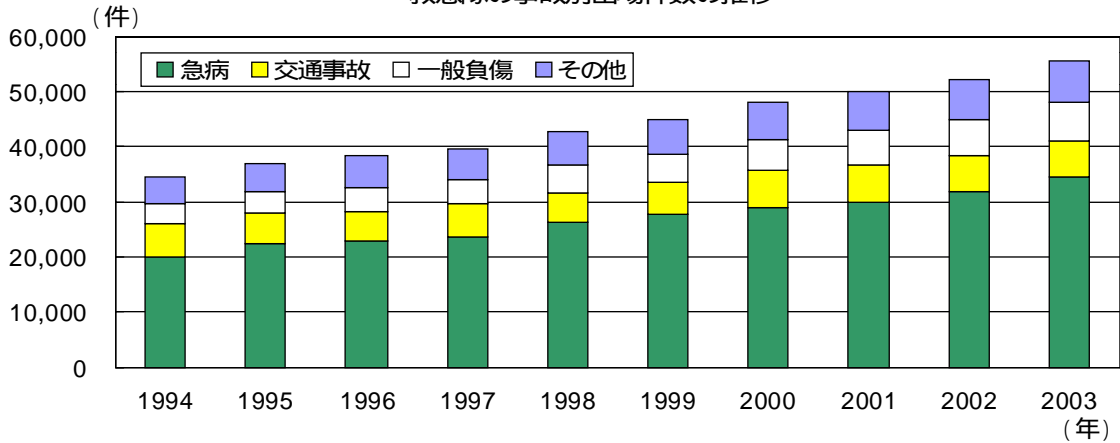


(川崎市政及び区政に関する市民1万人アンケート)

消費生活相談件数

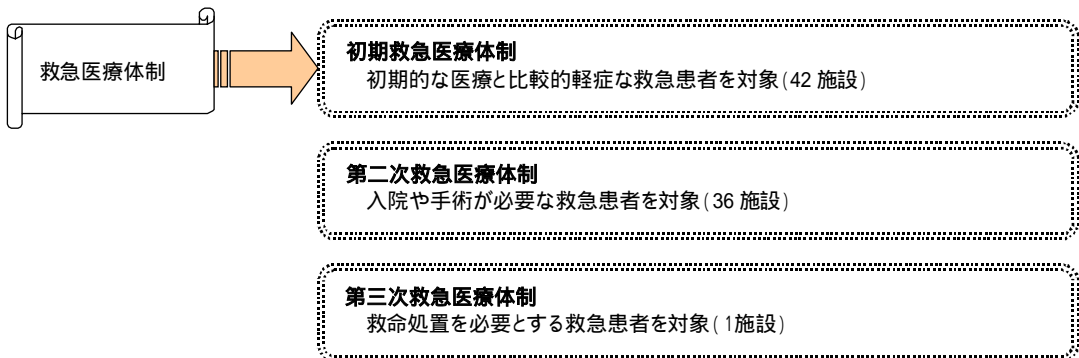
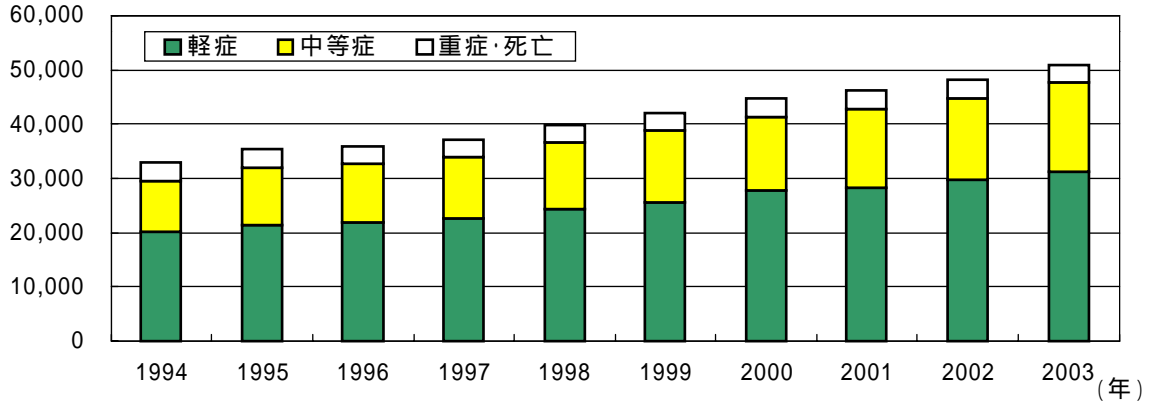


救急隊の事故別出場件数の推移



搬送人員(人)

救急搬送状況の推移



政策の基本方向2 「災害や危機に備える」

かけがえのない市民の生命・財産を守るため、危機管理体制の整備を図るとともに、自然災害や都市型災害への対策の推進、消防力の強化などに取り組みます。

【施策の展開】

(1) 危機事象への的確な対応を図ります。

【施策の展開例】

- ・ 的確かつ迅速な初動体制の確立

(2) 防災対策を推進します。

【施策の展開例】

- ・ 耐震補強など被害の軽減に向けた取組
- ・ 市民・企業・行政の協働による防災体制の充実
- ・ 基幹的広域防災拠点の整備

(3) 消防力の強化を図ります。

【施策の展開例】

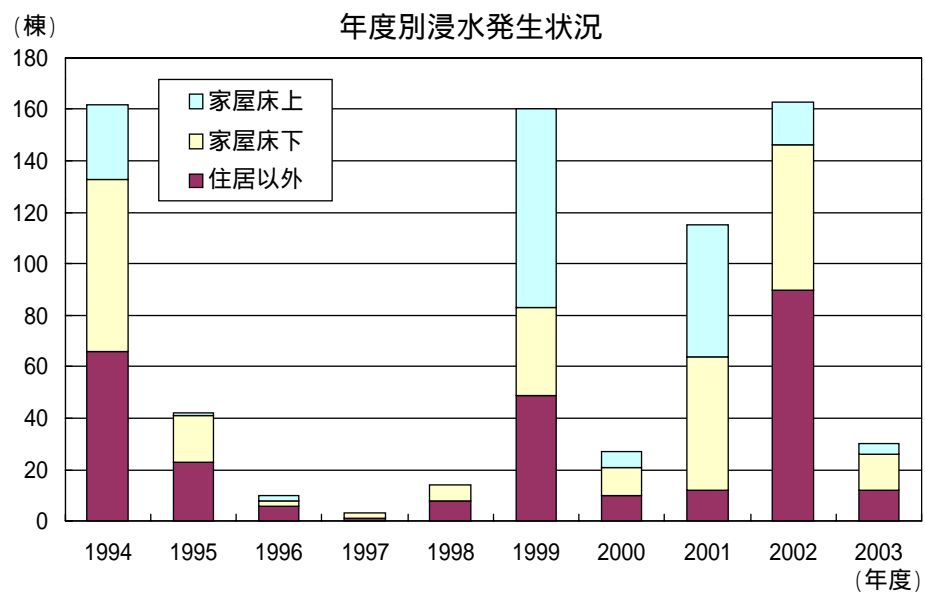
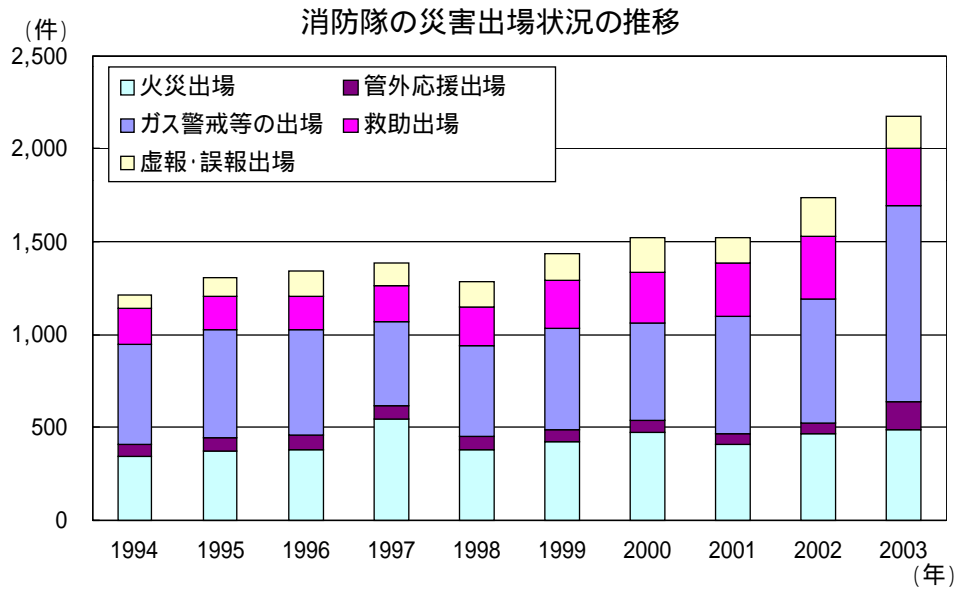
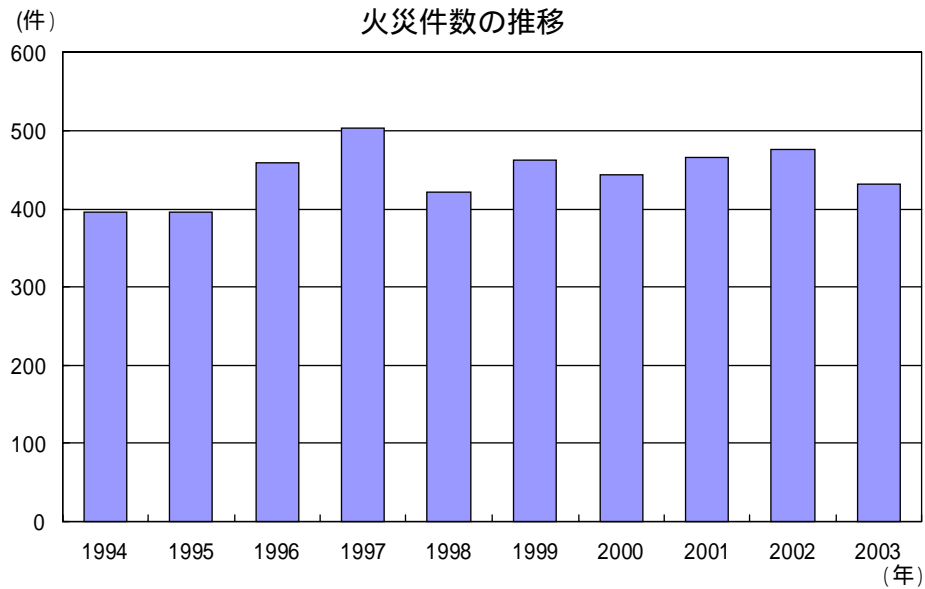
- ・ 消防署所の適正配置と防災拠点としての整備
- ・ 消防活動体制の整備など災害対応力の向上

(4) 治水・雨水対策を推進します。

【施策の展開例】

- ・ 雨水の適正な処理による浸水対策の推進
- ・ 河川改修による治水安全度の向上

【参考データ等】



政策の基本方向3 「身近な住環境を整える」

市民が暮らしやすいというおいある住環境の整備に向けて、景観施策の推進や狭あい道路対策などにより良好な市街地の形成を促進するとともに、良質な住宅ストックの形成や、市民主体のまちづくりへの支援などに取り組みます。

【施策の展開】

(1) 良好な都市景観形成を推進します。

【施策の展開例】

- ・ 地域特性を活かした良好な街なみづくりの推進
- ・ 景観に配慮した公共空間づくりの推進

(2) 暮らしやすい住宅・住環境の整備を推進します。

【施策の展開例】

- ・ 狭あい道路対策など安心して暮らせる住環境の形成
- ・ 良質な民間住宅ストックの形成など暮らしやすい住宅施策の推進

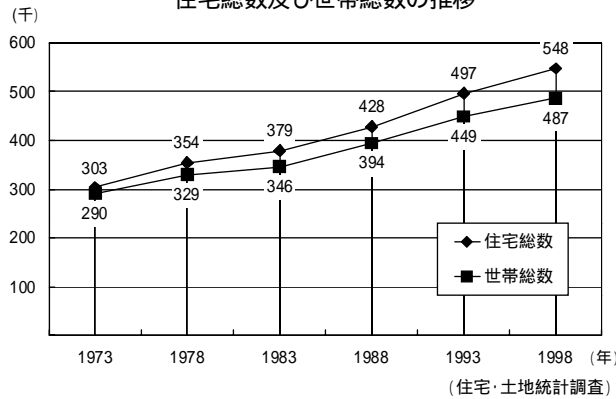
(3) 市民の提案や自主性が活きるまちづくりを推進します。

【施策の展開例】

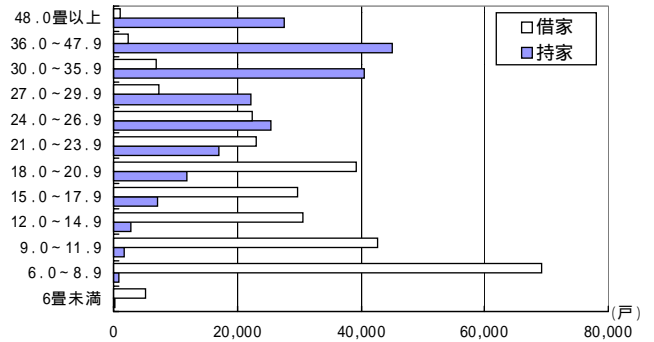
- ・ 地域の声を活かしたまちづくりの推進
- ・ 地域の自主的なまちづくりへの誘導、支援等の推進

【参考データ等】

住宅総数及び世帯総数の推移

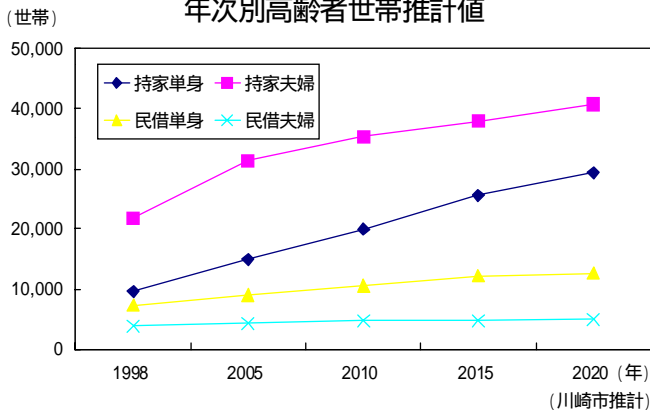


持家・借家別居住室の畳数別住宅数

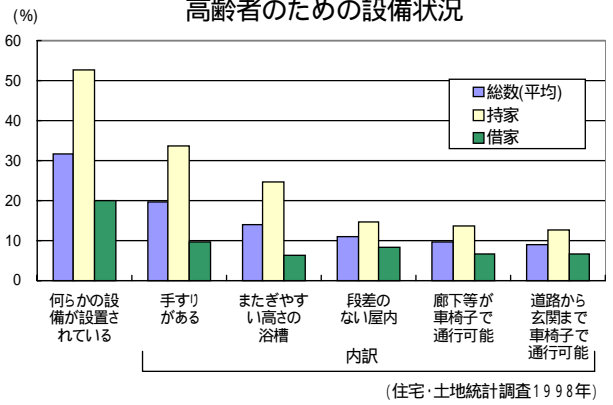


*畳数 台所等を除き、住宅の居室の面積の合計を畳の枚数で表した数(例えば、21畳は居室以外を含めた面積に換算すると約50㎡程度) (住宅・土地統計調査 1998年)

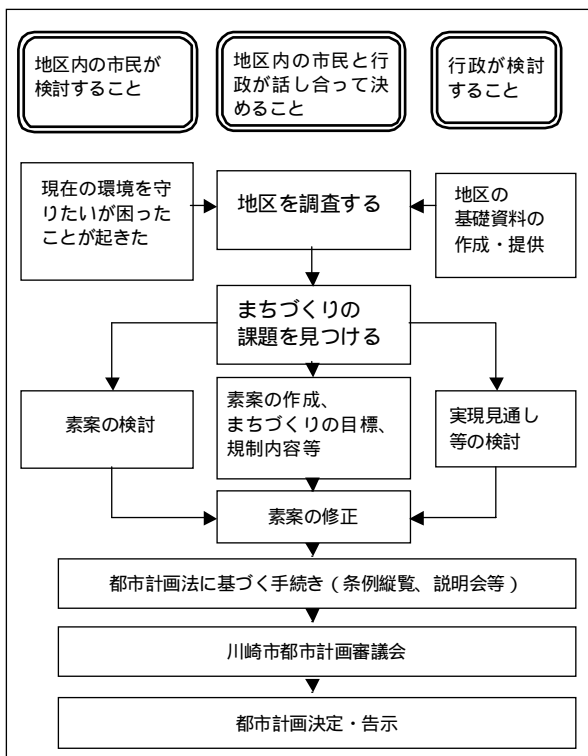
年次別高齢者世帯推計値



高齢者のための設備状況



地区計画の策定フロー



環境や街なみを大切にしたい住宅市街地

【まちのルール】: 地区計画等で定める

建築物の用途

建築物の高さ

垣・柵の構造

壁面の位置

敷地面積

自分たちで法律よりも厳しくまちのルールを定める

良好な住環境を守っていく

政策の基本方向 4 「快適な地域交通環境をつくる」

身近な地域で安全・快適に生活できるように、駅周辺などにおけるバリアフリー化の推進や、バス交通の利便性向上、生活道路の安全対策、さらには自転車の利用環境整備など、地域の交通環境の改善を推進します。

【施策の展開】

(1) 身近な地域交通環境の整備を進めます。

【施策の展開例】

- ・ バリアフリー化の推進
- ・ 多様なコミュニティ交通など利用しやすい交通環境の整備

(2) 地域の生活基盤となる道路整備を推進します。

【施策の展開例】

- ・ 安全で安心な身近な道路づくり
- ・ 道路の適正な維持管理

(3) バス輸送サービスの充実を図ります。

【施策の展開例】

- ・ 市バス事業の効率的な経営とサービスの向上
- ・ バス走行環境の改善

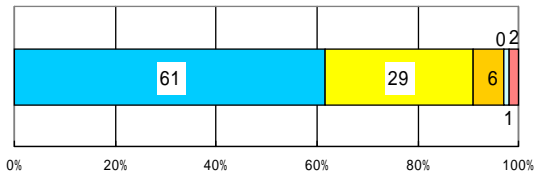
(4) 総合的自転車対策を推進します。

【施策の展開例】

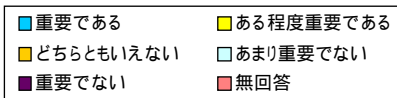
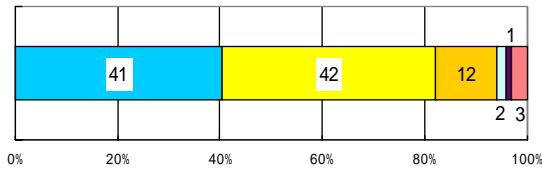
- ・ 商業施設等を対象とする駐輪場の附置義務制度などによる自転車等の利用環境整備の推進
- ・ 自転車等の放置防止対策の推進

【参考データ等】

交通事故・危険物からの安全さの重要度

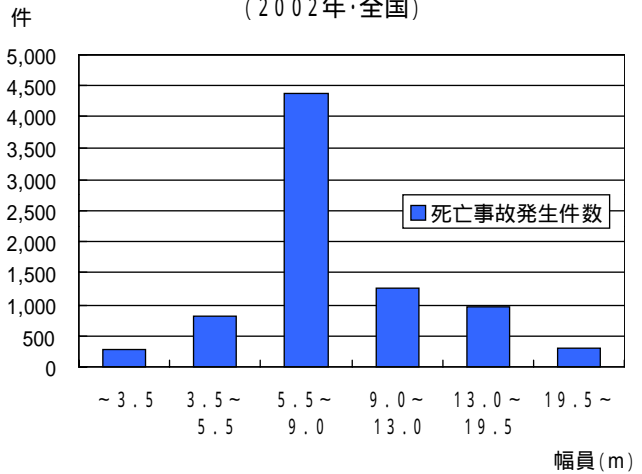


家周辺の生活道路の快適さの重要度



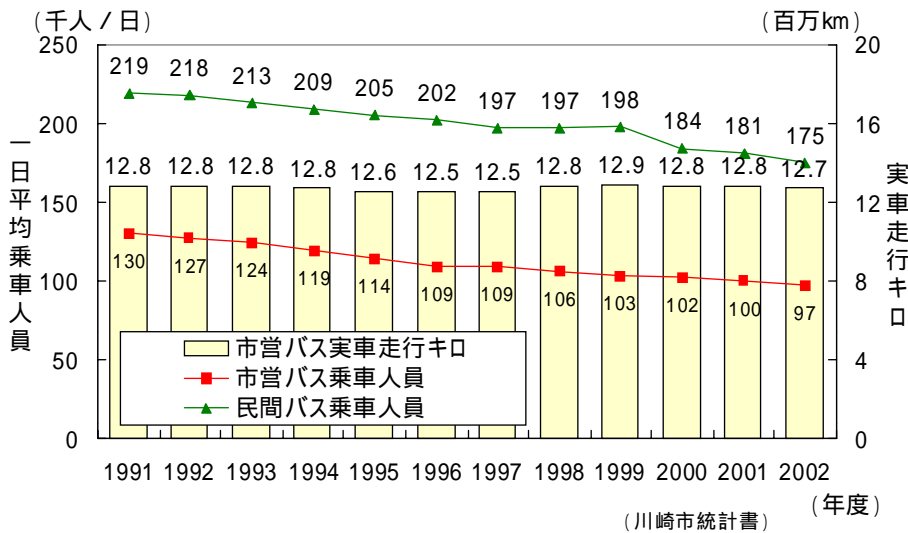
(川崎市政及び区政に関する市民1万人アンケート)

道路幅員別死亡事故発生件数 (2002年・全国)



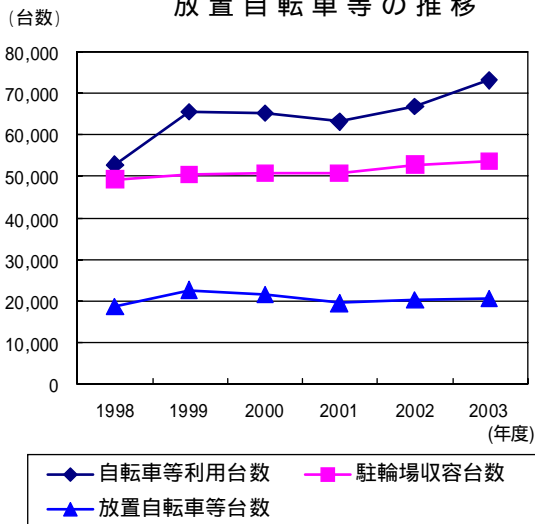
((財)交通事故総合分析センター)

バス乗車人員(市営・民間)、実車走行キロ(市営)の推移



(川崎市統計書)

放置自転車等の推移



(川崎市内鉄道駅周辺における放置自転車等実態調査)

市内58駅周辺 放置自転車等実態調査結果 (2003年度)

駅周辺自転車等駐車場 (駐輪場)	49駅145カ所
自転車等放置禁止区域	29駅周辺
放置自転車等ワースト5	調査日における 放置台数
1位 溝口駅周辺	2,886台
2位 川崎駅周辺	2,746台
3位 武蔵新城駅周辺	2,056台
4位 元住吉駅周辺	2,003台
5位 武蔵小杉駅周辺	1,304台

政策の基本方向5 「安定した供給・循環機能を提供する」

市民生活に必要なライフラインとして、水源水質の保全などにより、安全な飲み水を確実に提供するとともに、下水の処理・浄化を推進し、快適な都市環境の確保を図ります。

【施策の展開】

(1) 良質な水の安定供給を進めます。

【施策の展開例】

- ・ 安定給水の確保と安全性の向上
- ・ 震災時の飲み水の確保
- ・ 水道事業の効率的な経営

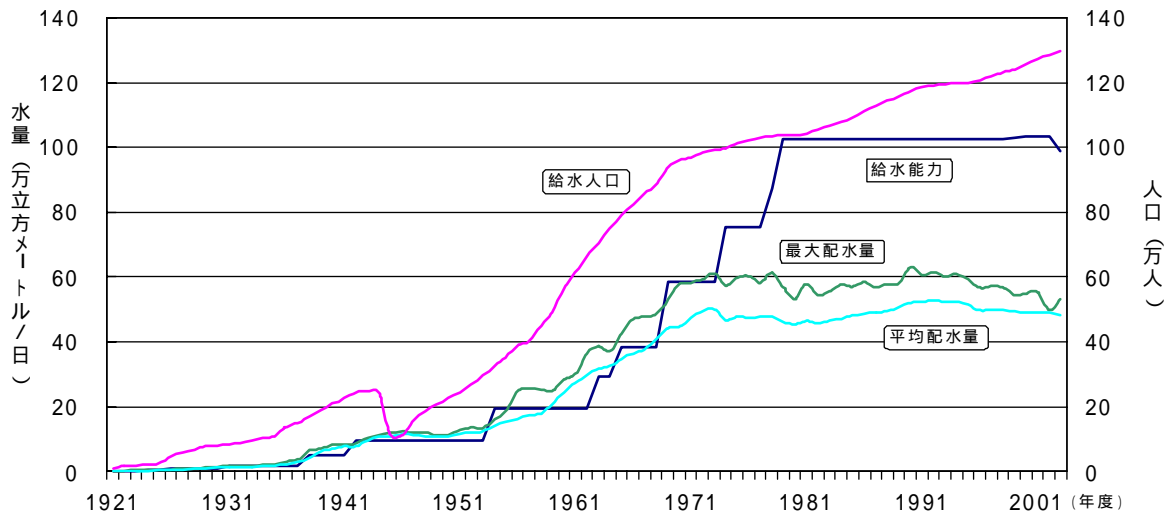
(2) 良好な下水道環境を形成します。

【施策の展開例】

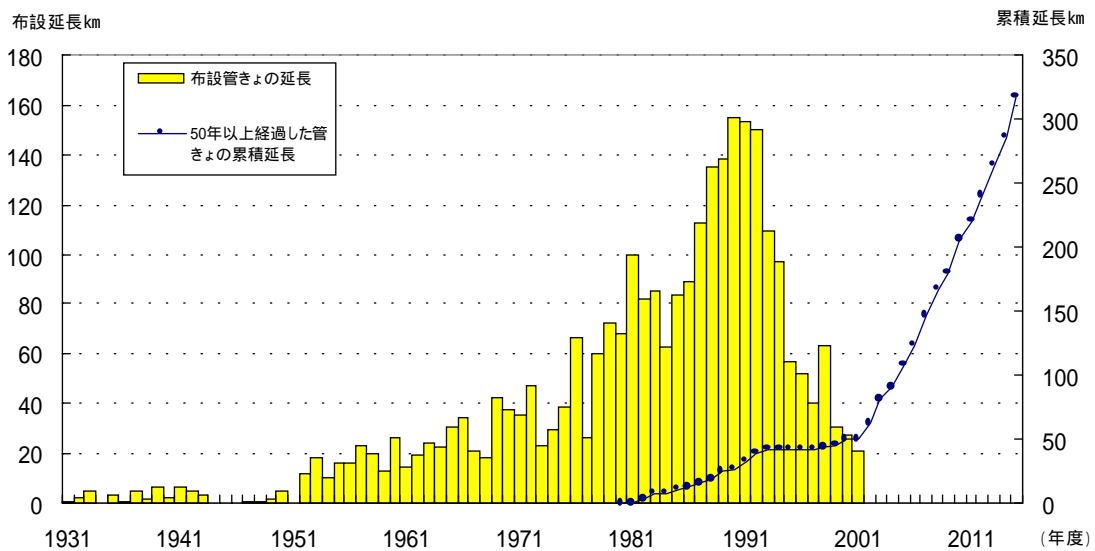
- ・ 下水道施設の整備と適切な維持管理
- ・ 下水の高度処理などによる公共水域の水質改善
- ・ 下水道事業の効率的な運営

【参考データ等】

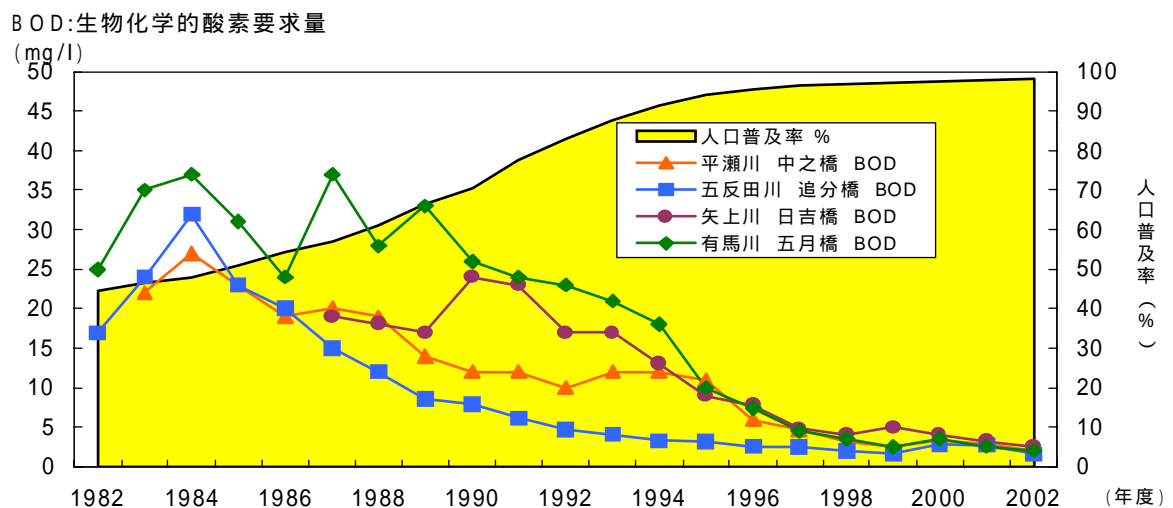
人口と水需要の推移



下水道の布設管きよの延長と50年以上経過した管きよの累積延長



下水道の普及状況と河川の水質



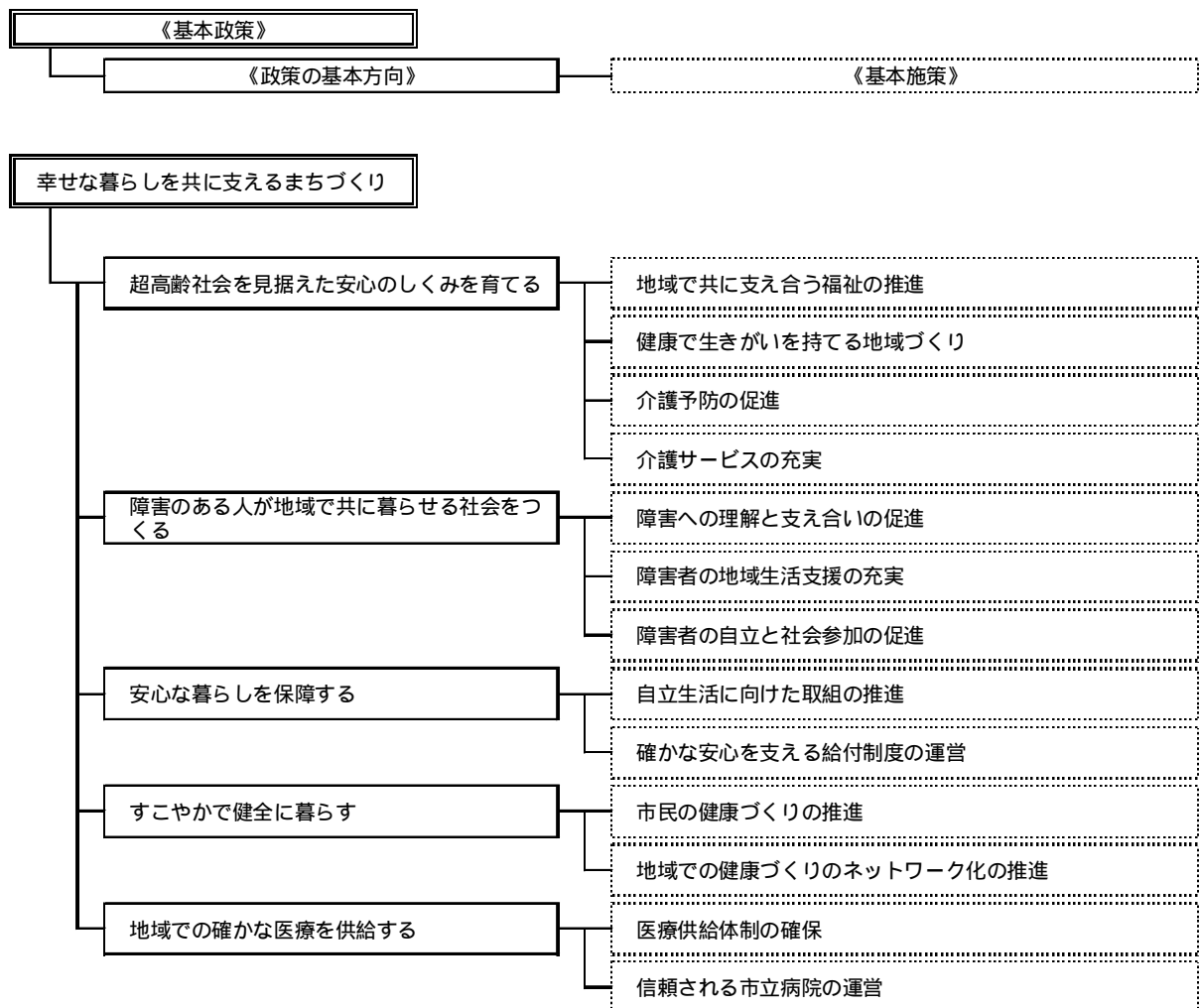
基本政策 「幸せな暮らしを共に支えるまちづくり」

高齢社会にあっても、住み慣れた地域で、個人としての自立と尊厳を確保したうえで、生涯にわたりいきいきと健やかに暮らせるように、市民一人ひとりが自らに関わることは自らの責任と選択で決定することができるための取組を促進します。

また、自立した生活を送るうえで必要な支援については、地域で活動するさまざまな担い手による、地域社会での支え合いや課題解決の取組を進めるとともに、行政の責務として必要なセーフティネットはしっかりと維持・提供することによって、市民生活を支援する効果的できめ細やかな施策を展開していきます。

こうした自助・共助・公助の適切なバランスを保ちながら、市民の安心を保障する持続型の地域福祉社会の構築を進めていきます。

【政策 - 施策体系図】



政策の基本方向1 「超高齢社会を見据えた安心のしくみを育てる」

高齢者をはじめとするすべての市民が、地域でいつまでも自立した生活を送ることができるよう、保健・医療・福祉の分野で活動するさまざまな主体が相互に信頼し、連携するしくみづくりを進め、安心な市民生活を支える地域での助け合いを促進します。

【施策の展開】

(1) 地域で共に支え合う福祉を推進します。

【施策の展開例】

- ・ 地域福祉を支える担い手づくり
- ・ 地域でのきめ細やかな支え合いの促進

(2) 健康で生きがいを持てる地域づくりを進めます。

【施策の展開例】

- ・ 高齢者の積極的な社会活動の促進
- ・ 高齢者の社会参加の場づくりの支援
- ・ シニア世代が地域社会で能力を発揮するための支援

(3) 介護予防の促進を図ります。

【施策の展開例】

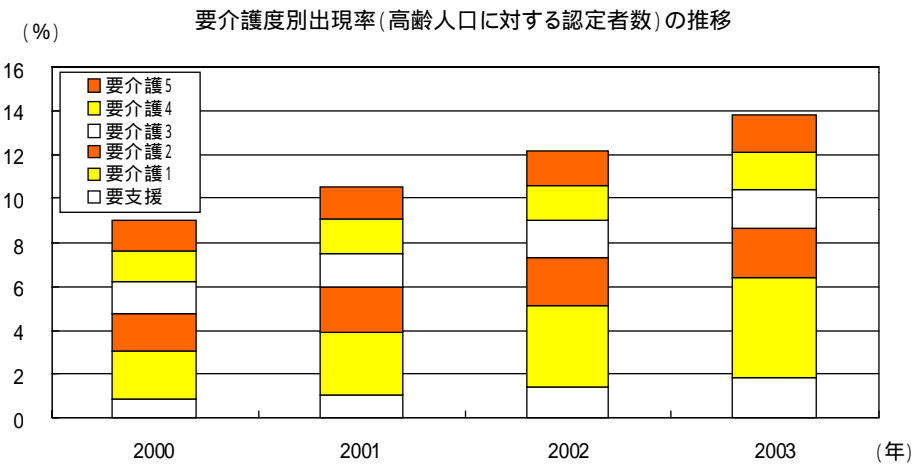
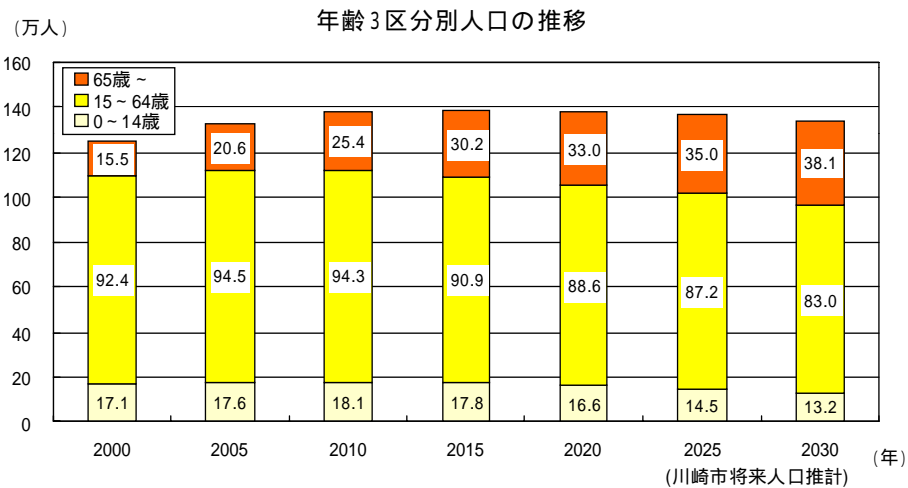
- ・ 効果的な介護予防のしくみづくり
- ・ 介護相談支援機能の充実

(4) 介護サービスの充実を図ります。

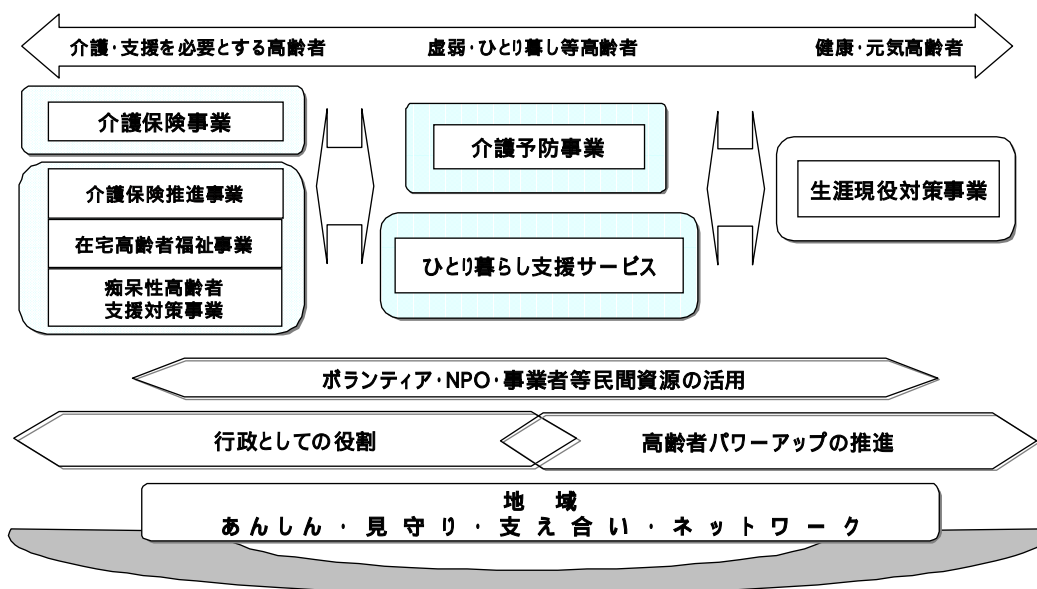
【施策の展開例】

- ・ 介護保険サービスの提供
- ・ 高齢者の在宅生活を支援するサービスの提供
- ・ 痴呆性高齢者施策の充実
- ・ 高齢者の多様な居住環境の整備
- ・ 福祉産業の振興

【参考データ等】



地域における多様な支え合いのしくみづくり



政策の基本方向2 「障害のある人が地域で共に暮らせる社会をつくる」

障害者が、地域の中で共に暮らすことのできる社会の実現をめざし、市民、ボランティア、福祉産業、行政などの連携による支え合いのしくみを構築し、自立と社会参加を促進するとともに、就労に向けた機会の確保を図ります。

【施策の展開】

(1) 障害への理解と支え合いを促進します。

【施策の展開例】

- ・ 障害を正しく理解するための啓発促進
- ・ 障害者を支える人材の育成
- ・ 障害者を地域で支える支援団体等のネットワークの構築

(2) 障害者の地域生活支援の充実を図ります。

【施策の展開例】

- ・ 在宅サービスの充実
- ・ 日中の活動の場の整備と充実
- ・ 地域で暮らす生活の場の確保
- ・ 地域生活支援型入所施設への転換と整備

(3) 障害者の自立と社会参加を促進します。

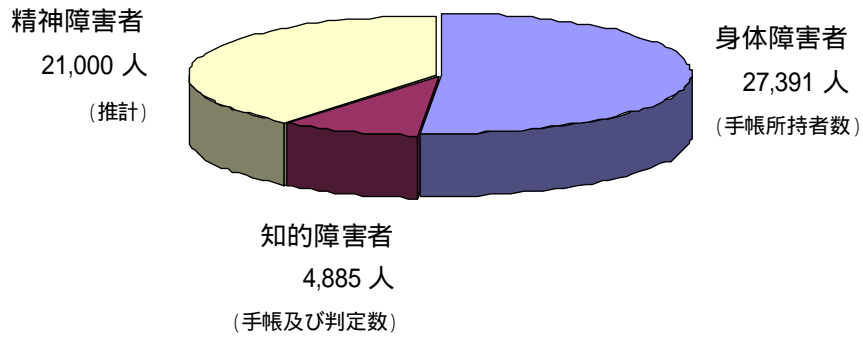
【施策の展開例】

- ・ 障害特性に応じた専門的支援と相談機能の提供
- ・ 自立支援と権利の擁護の推進
- ・ 就労の促進
- ・ 社会参加の促進
- ・ バリアフリー化の推進

【参考データ等】

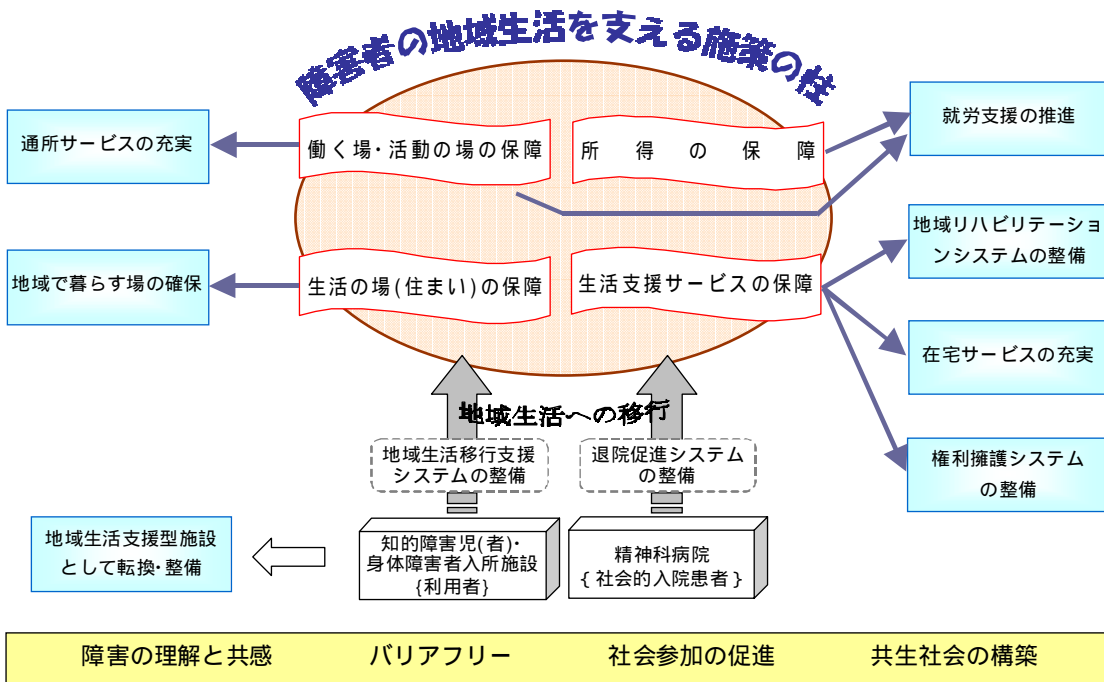
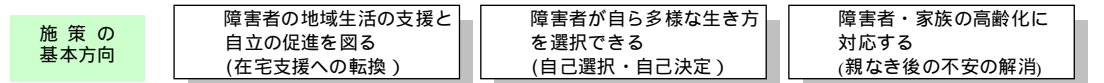
障害者総計 約5万人(推計)

(2004年3月現在)



まちで暮らそう21世紀

(身体・知的・精神)
(障害者の地域生活支援と自立の促進をめざして)



政策の基本方向3 「安心な暮らしを保障する」

失業や病気などにより、生活の維持が困難になった人に対し、生活保護などの社会保障制度をはじめとしたセーフティネットをしっかりと維持し、市民の安心な暮らしを保障します。

【施策の展開】

(1) 自立生活に向けた取組を推進します。

【施策の展開例】

- ・ 生活保護制度の適正な実施と自立の促進
- ・ ホームレスの自立支援の推進

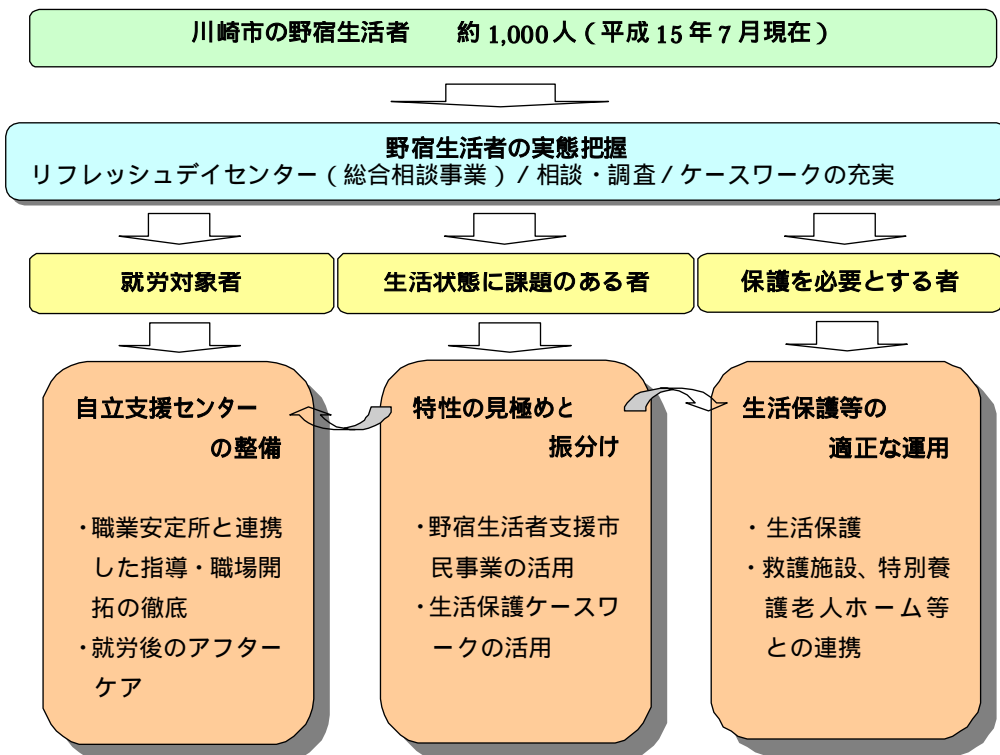
(2) 確かな安心を支える給付制度の運営を維持します。

【施策の展開例】

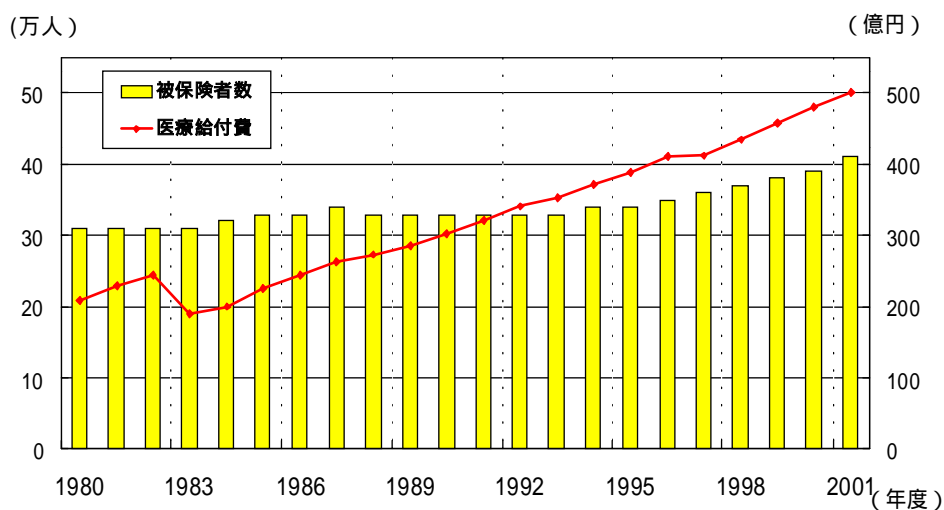
- ・ 国民健康保険制度の安定した運営
- ・ 医療費等の支援の実施
- ・ 公害健康被害者の救済及び健康の回復の促進

【参考データ等】

野宿生活者の自立支援施策展開の基本方向



国民健康保険加入者数と医療給付費の推移



政策の基本方向4 「すこやかで健全に暮らす」

日々の健康増進を通じて、健康で活力のある暮らしを維持することができるよう、市民自らが生涯にわたり積極的に健康づくりに取り組み、生活の質の向上が図れるような環境を整備します。

【施策の展開】

(1) 市民の健康づくりを推進します。

【施策の展開例】

- ・ 市民の生涯を通じた健康自己管理への支援

(2) 地域での健康づくりのネットワーク化を推進します。

【施策の展開例】

- ・ 市民が主体の健康づくりへの支援

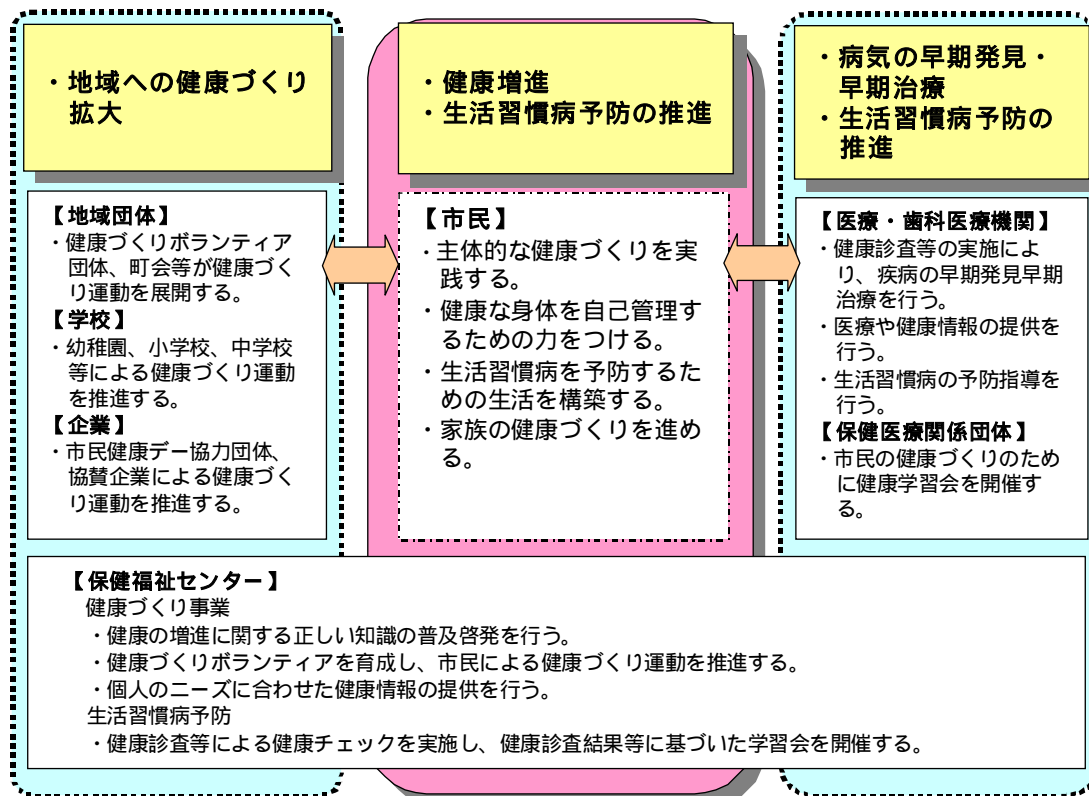
【参考データ等】

本市の死因・死亡率（人口10万人当たりの死亡数）の推移

区分	1980年	1991年	2001年
第1位	悪性新生物 99.1	悪性新生物 130.6	悪性新生物 189.6
第2位	脳血管疾患 79.9	心疾患 82.1	心疾患 83.2
第3位	心疾患 54.8	脳血管疾患 62.7	脳血管疾患 72.4
第4位	肺炎・気管支炎 19.4	肺炎・気管支炎 41.5	肺炎 46.5
第5位	不慮の事故 16.3	不慮の事故 21.1	不慮の事故 23.8

（2001年度版健康福祉年報）

健康都市かわさきの実現



政策の基本方向 5 「地域での確かな医療を供給する」

地域における医療機関相互の機能分担と連携により良質かつ適切な医療を効果的に提供できる体制整備を進め、すべての市民のすこやかで自立した生活を支えます。

【施策の展開】

(1) 医療供給体制の確保を図ります。

【施策の展開例】

- ・ 地域における医療機関の連携の推進
- ・ 医療人材の養成の推進

(2) 信頼される市立病院の運営を図ります。

【施策の展開例】

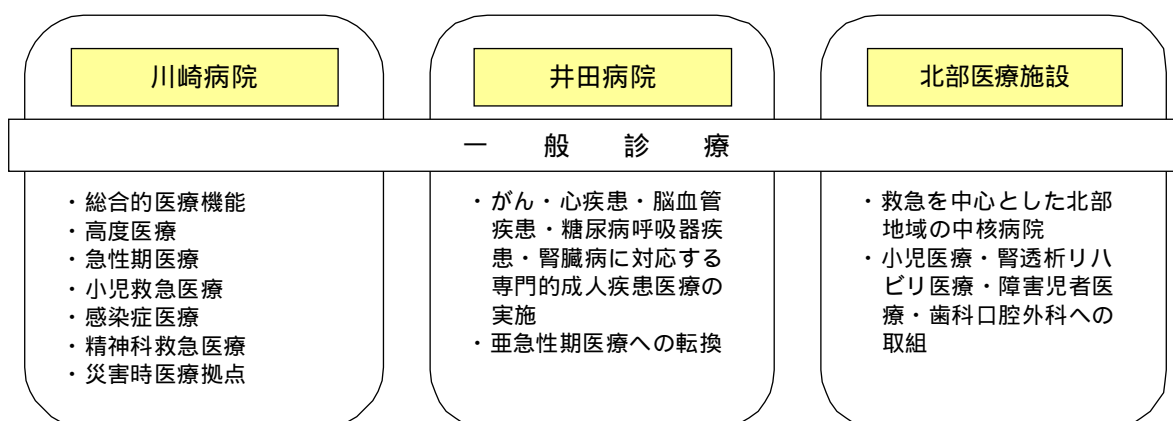
- ・ 医療の質及び患者サービスの向上
- ・ 病院事業の効率的な運営

【参考データ等】

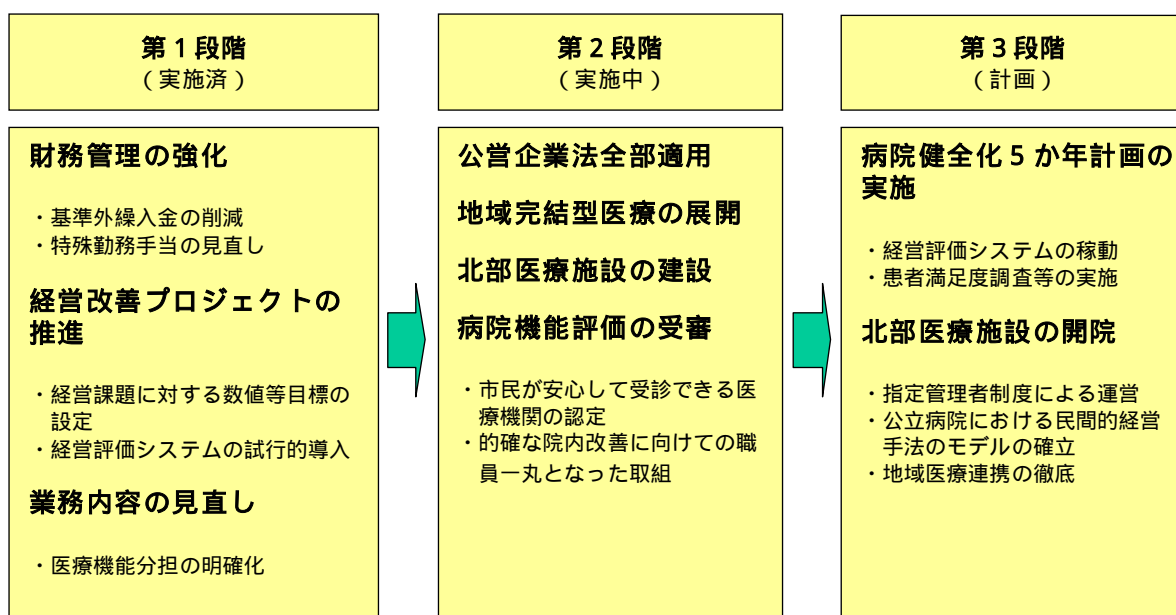
医療施設数・率(人口10万人当たりの施設数)の推移

	2000年末		2001年末		2002年末		2003年末	
	数	率	数	率	数	率	数	率
病院	43	3.4	45	3.5	44	3.4	44	3.4
一般診療所	821	65.5	831	65.6	843	65.7	859	66.4
歯科診療所	635	50.7	647	51.0	653	50.9	662	51.2
薬局	427	34.2	436	34.4	448	35.0	457	35.3

市立病院の医療機能分担



市立病院の経営改善計画

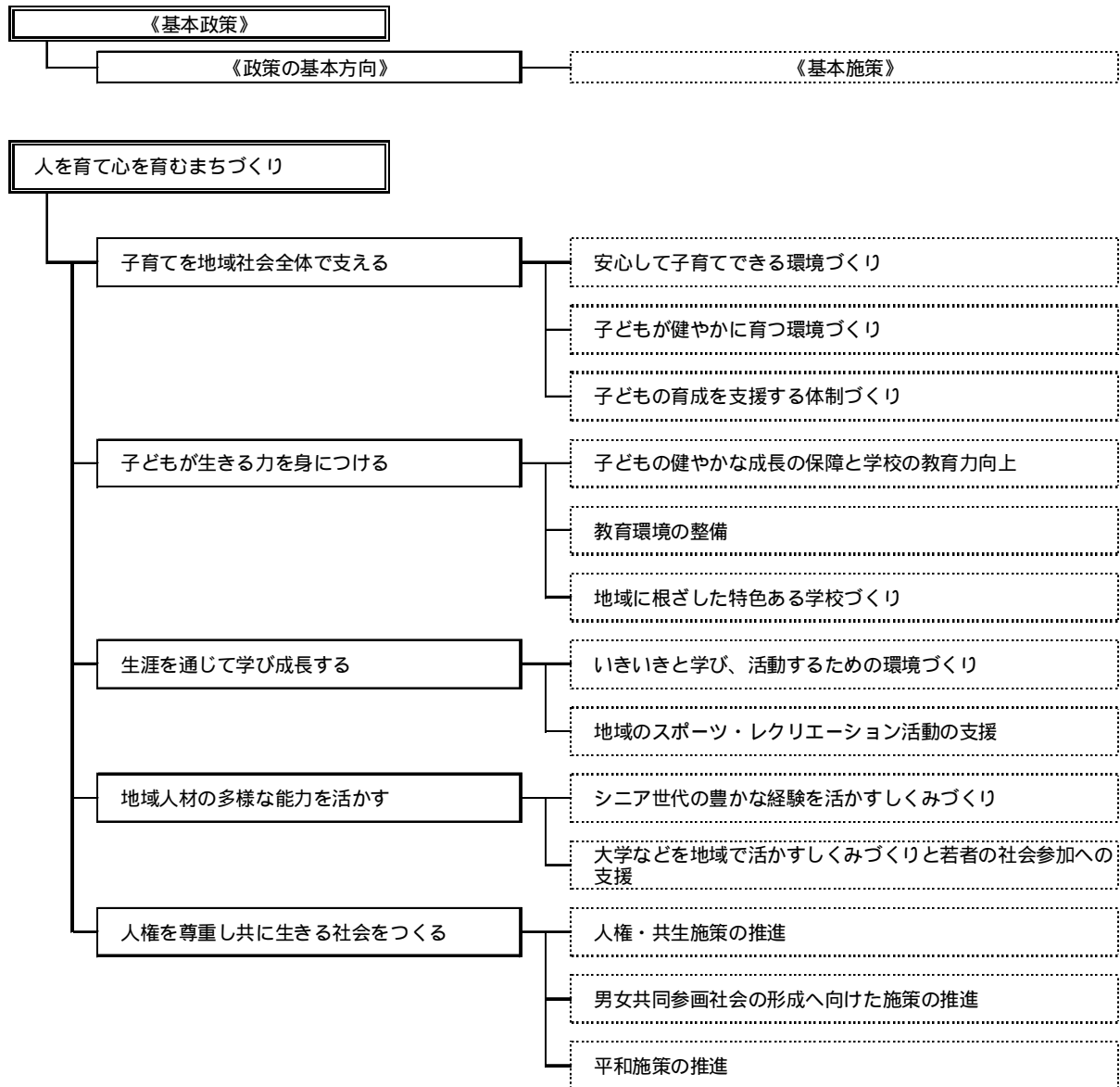


基本政策 「人を育て心を育むまちづくり」

地域で人を育て、人が地域を育てるという新たな価値観により、子どもから大人に至るまでの、教わる、教える、育ち、育てるといった取組を、地域と行政との協働と相互信頼に基づきながら総合的に展開することにより、未来を担う子どもたちがたくましく生きる力を身につけ、健やかに成長する姿を市民が実感できるような地域社会をつくります。

また、市民が生涯を通じていきいきと学び、活動することを支援し、多様な市民の経験や能力が地域の中で活かされるような環境づくりを進めるとともに、人権が尊重され、誰もが共に生きていける社会の構築を進めていきます。

【政策 - 施策体系図】



政策の基本方向1 「子育てを地域社会全体で支える」

子育ての不安を解消し、安心して子どもを産み、育てることができる社会をめざし、総合的な子育て支援体制を確立し、多様な子育てサービスを選択、利用することのできる環境づくりを進めます。また、地域において子どもたちがさまざまな体験をする機会を提供することにより、個々の子どもがもつ特性に応じて、のびのび育つことのできる健全な環境をつくります。

【施策の展開】

(1) 安心して子育てできる環境づくりを進めます。

【施策の展開例】

- ・ 地域における子育ての支援と拠点づくり
- ・ 多様な保育の充実
- ・ 幼児教育環境の整備
- ・ 親と子の健康づくりの推進

(2) 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます。

【施策の展開例】

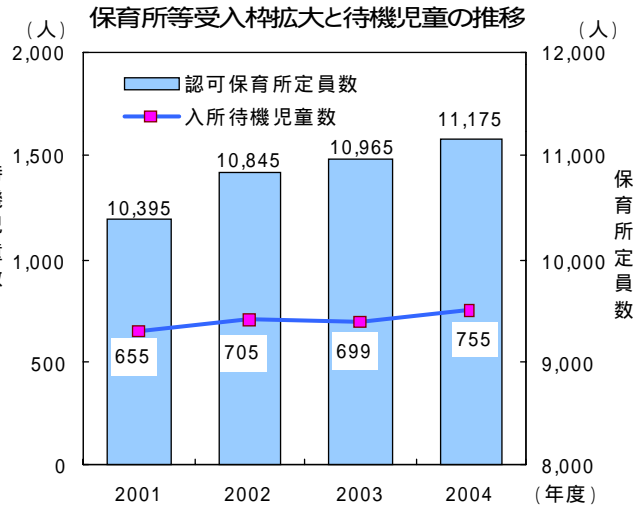
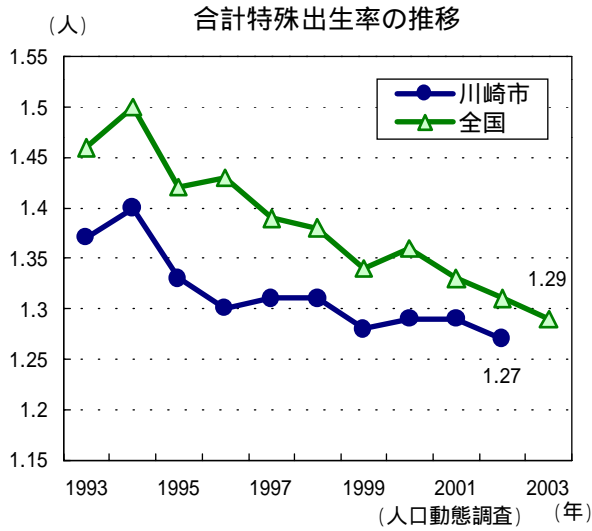
- ・ 児童の健全な育成と居場所づくり
- ・ 青少年の社会活動への参加の促進

(3) 子どもの育成を支援する体制づくりを推進します。

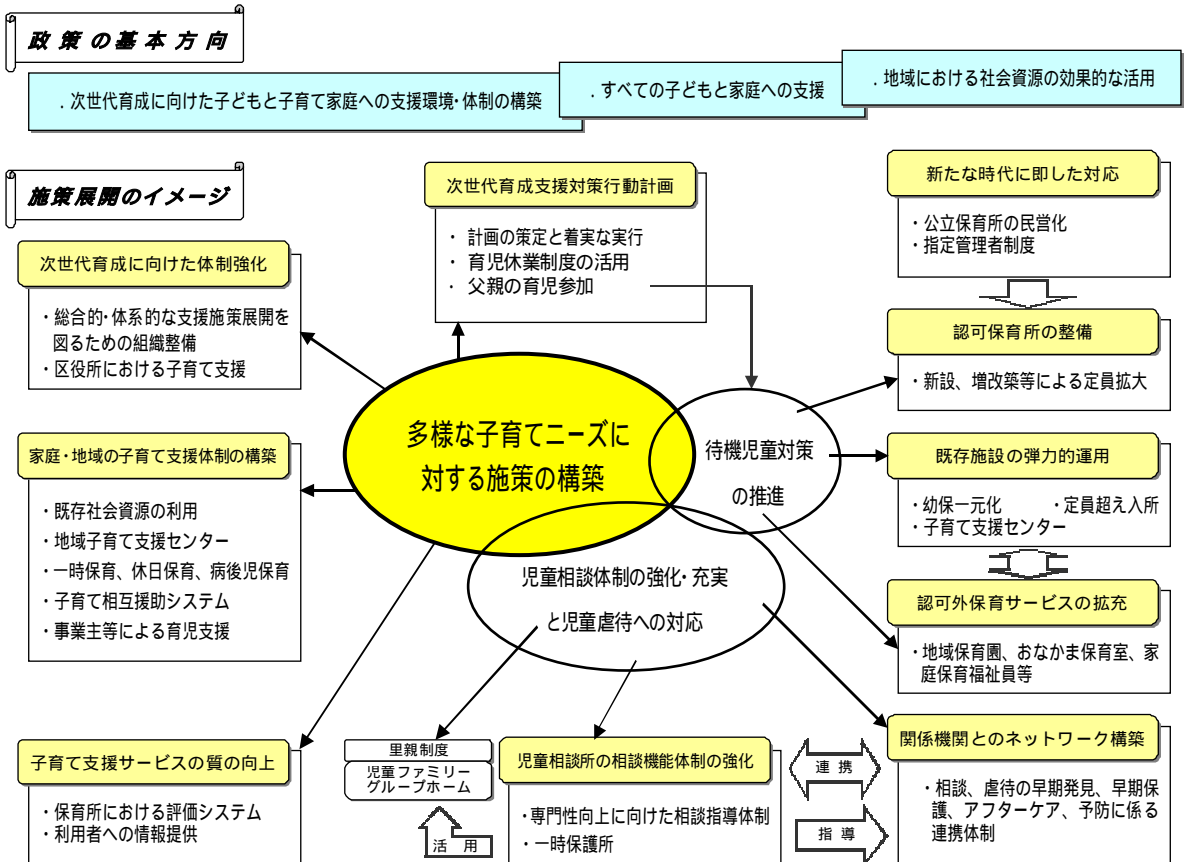
【施策の展開例】

- ・ 児童に関する総合的な相談・支援体制の確立
- ・ 障害児の発達支援の推進
- ・ 児童虐待の防止
- ・ ひとり親家庭等の自立支援

【参考データ等】



次代を担う子どもの総合的な育成環境の整備 ~地域で安心して子育て~



政策の基本方向2 「子どもが生きる力を身につける」

子どもが生きる力を身につけるために、家庭・学校・地域の多様な人々とのつながりのなかで、子どもたちの人権を尊重しながら、確かな学力の定着、豊かな人間性の育成、たくましく生きるための健康・体力の向上をめざす教育を進めます。

【施策の展開】

(1) 子どもの健やかな成長の保障と学校の教育力向上を図ります。

【施策の展開例】

- ・ 確かな学力の育成
- ・ 健康・体力の向上
- ・ いじめ・体罰の根絶や不登校の防止に向けた取組の推進
- ・ 教職員の指導力向上
- ・ 特別支援教育への取組

(2) 教育環境の整備を進めます。

【施策の展開例】

- ・ 義務教育施設等の計画的整備
- ・ 学校の適正規模・適正配置
- ・ 私立学校等の振興

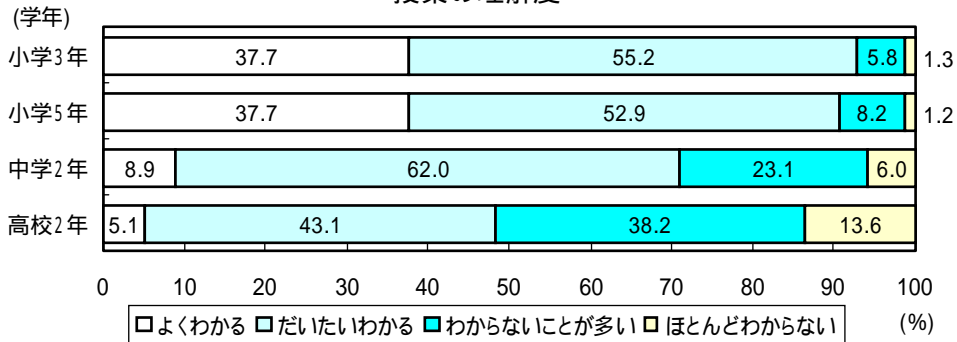
(3) 地域に根ざした特色ある学校づくりを進めます。

【施策の展開例】

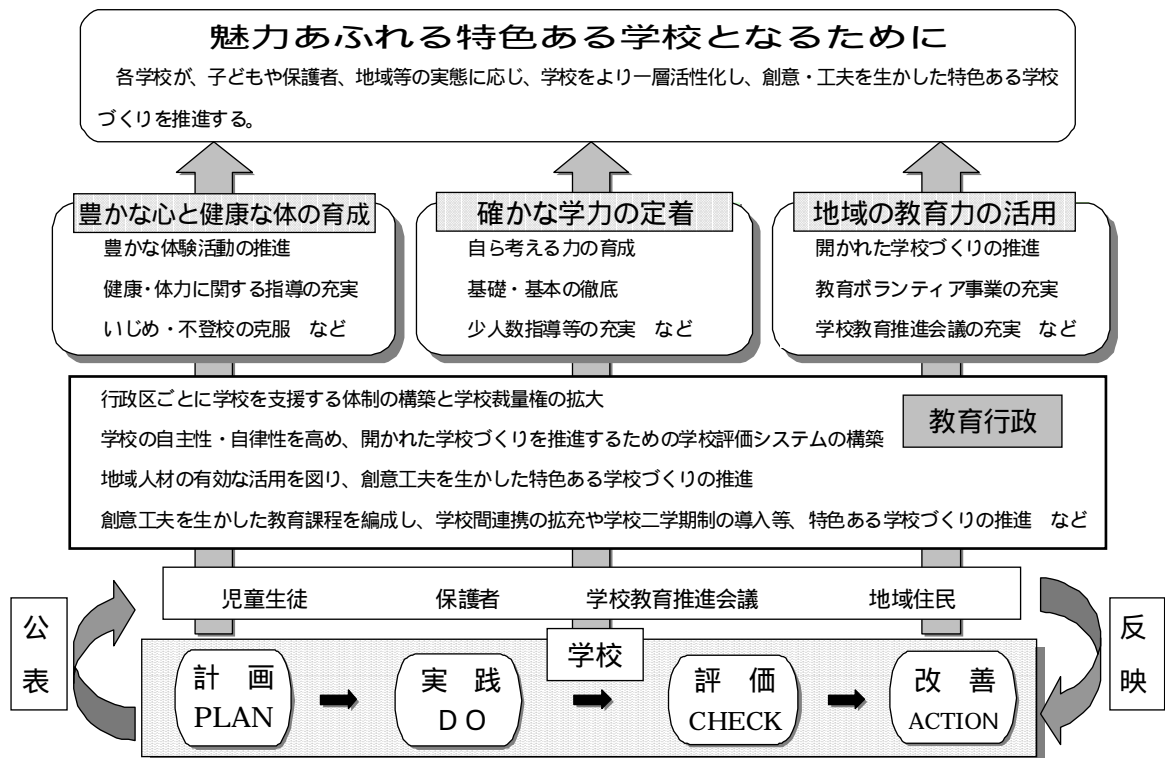
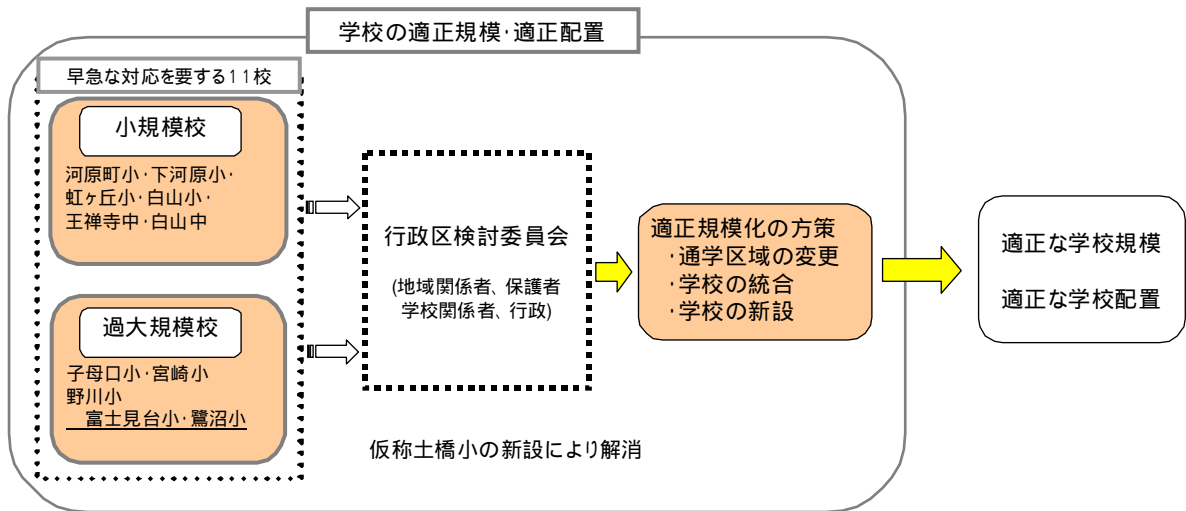
- ・ 地域に開かれた学校づくりと特色ある教育活動の展開
- ・ 保護者・地域住民の参加促進と区における教育支援体制整備
- ・ 創意工夫を発揮できる学校づくり

【参考データ等】

授業の理解度



(かわさき・子どもの生活実態調査 2003年)



政策の基本方向3 「生涯を通じて学び成長する」

市民の学習や活動がより豊かに行われ、学習の成果が地域社会へ還元されるとともに、相互に学びあえる環境づくりに向け、市民の主体的で多様な学習活動を支援します。

【施策の展開】

(1) いきいきと学び、活動するための環境づくりを進めます。

【施策の展開例】

- ・ 自ら学び、活動する市民のための支援
- ・ 市民利用施設や事業のネットワークの構築
- ・ 学校施設の有効活用の推進

(2) 地域のスポーツ・レクリエーション活動の支援を進めます。

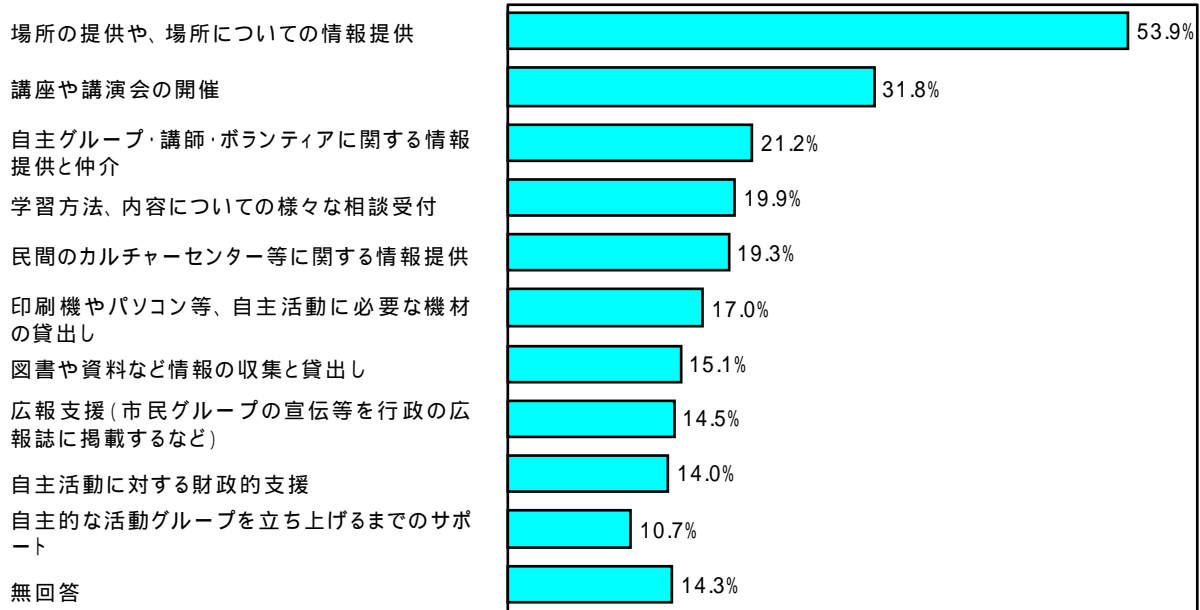
【施策の展開例】

- ・ スポーツ・レクリエーションへの参加の機会の拡充
- ・ 総合型地域スポーツクラブの育成

【参考データ等】

学習活動に対する支援への要望

(複数回答)



(2003年度川崎市民意識実態調査)



政策の基本方向 4 「地域人材の多様な能力を活かす」

生涯にわたる生きがいの創出や地域社会の活性化を図るために、シニアや若者などさまざまな世代の市民が持つ多様な能力を発揮することができる場を広げるとともに、大学などを地域で活かすしくみづくりの推進や、若者の社会参加への支援を行います。

【施策の展開】

(1) シニア世代の豊かな経験を活かすしくみづくりを進めます。

【施策の展開例】

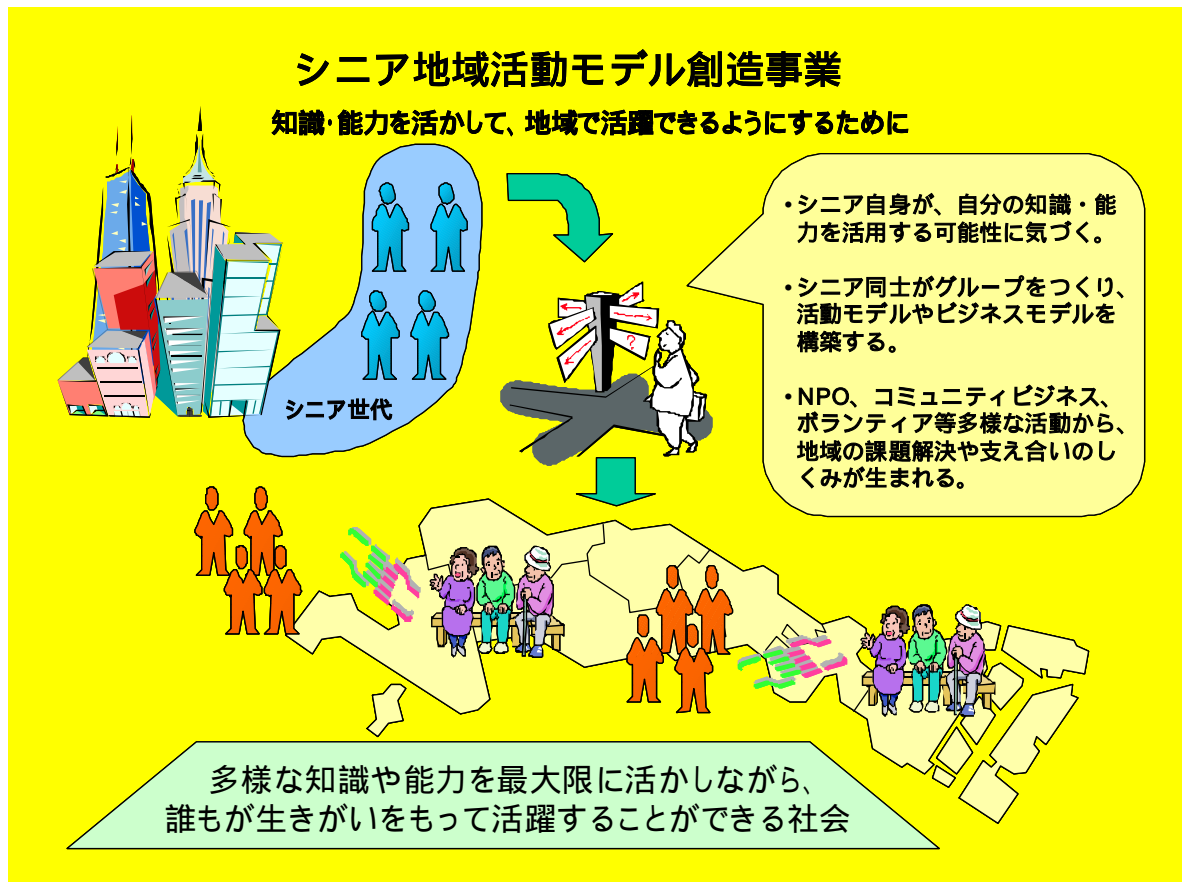
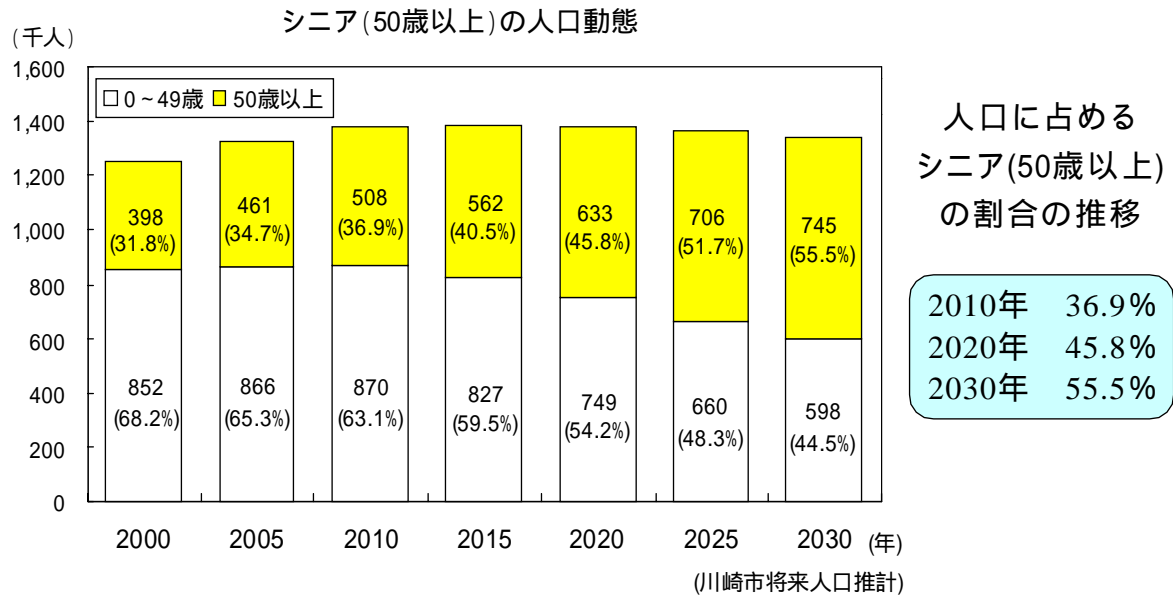
- ・ シニア世代が地域社会で能力を発揮するための支援

(2) 大学などを地域で活かすしくみづくりと若者の社会参加への支援を進めます。

【施策の展開例】

- ・ 大学などの高等教育機関との連携の推進
- ・ 若者の社会参加を促進する施策の推進

【参考データ等】



政策の基本方向5 「人権を尊重し共に生きる社会をつくる」

すべての市民が人間としての尊厳や人権が尊重され、それぞれの違いを認め合い、共に生きることのできる地域社会の実現と平和への貢献に向けた取組を進めます。

【施策の展開】

(1) 人権・共生施策を推進します。

【施策の展開例】

- ・ 人権に関わる教育・啓発など人権施策の推進
- ・ 子どもの権利施策の推進
- ・ 多文化共生施策の推進

(2) 男女共同参画社会の形成へ向けた施策を推進します。

【施策の展開例】

- ・ 男女がともに仕事と家庭を両立できる職場づくりの推進
- ・ 男女平等推進に関する意識啓発・広報活動の実施

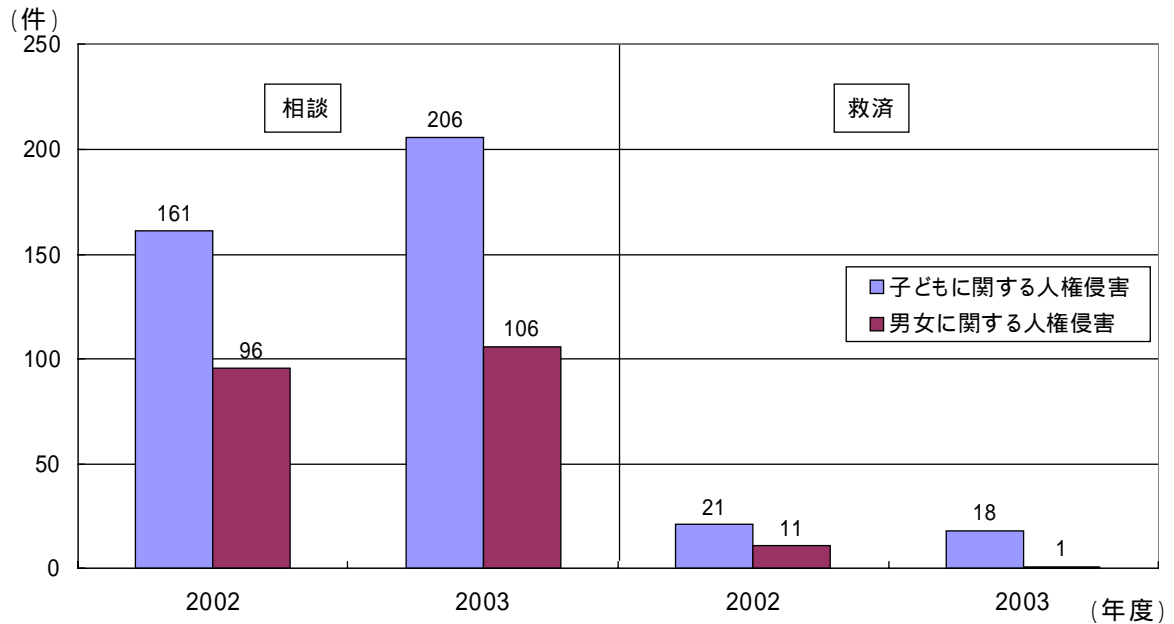
(3) 平和施策を推進します。

【施策の展開例】

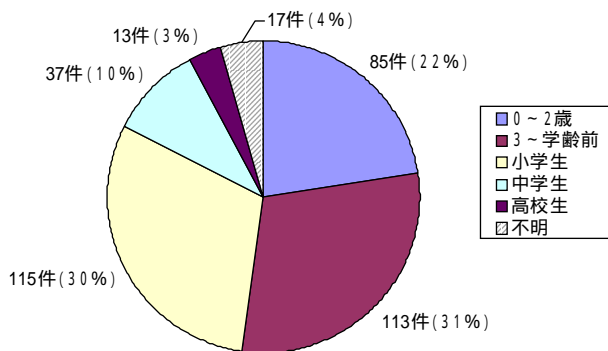
- ・ 核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づく平和施策の推進

【参考データ等】

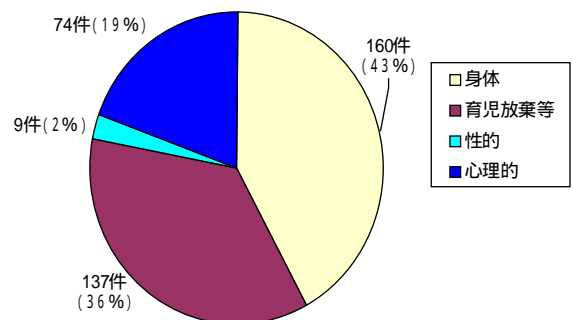
人権オンブズパーソン相談・救済件数



被虐待児年齢区分 (2003年度)



児童虐待相談内容別相談件数 (2003年度)



女性のための緊急一時保護施設の利用状況 (市内)

